

山鹿市民医療センター開放型病院広報紙

2月号

Yamaga Medical Center



発行所 山鹿市民医療センター 〒861-0593 熊本県山鹿市山鹿511番地 TEL 0968-44-2185(代) FAX 0968-44-2420

開放型病院運営協議会および総会を開催

令和元年度山鹿市民医療センター開放型病院運営協議会総会を、令和元年12月13日(金)に、ゆとりろ山鹿で開催したところ、鹿本医師会の先生方をはじめ登録医の先生方、山鹿市歯科医師会、山鹿地区薬剤師会の先生方やスタッフ87名の皆様方にご参加いただき盛会に終わりました。



▲総会でミニ講演を行う廣瀬副師長

総会に先立ち開催された第3回地域医療支援病院運営委員会及び開放型病院運営協議会では、幸村克典鹿本医師会会長の議事進行により、支援病院の活動実績と開放型病院の運営状況が報告されました。

総会では、豊永病院事業管理者が、日頃の当センターに対する協力のお礼と熊本県地域医療拠点病院の指定を報告し、幸村先生から、鹿本地域における山鹿市民医療センターの役割や現状、医療機関の相互連携の重要性などについてお言葉をいただきました。

議事へと入り、鹿本医師会副会長の宮崎隆一先生と豊永管理者の進行で、当センターの高木副院長が、閉院による登録医療機関(医師)数の減少、紹介患者数と逆紹介患者数の増加、くまもとメディカルネットワークについての説明と当センターの取り組み状況などについての報告を行いました。

その後のミニ講演では、当センター医療管理部感染制御室の廣瀬副看護師長が、インフルエンザ定点報告数に沿った面会制限の基準や、患者と職員による院内持ち込み防止対策と高感度迅速検査キットの活用による早期診断・治療と院内感染防止対策への有用性等について紹介しました。

総会后、開放型病院運営協議会総会懇談会・三師会忘年会が開催され、ご参加いただいた医師会、歯科医師会、薬剤師会の先生方をはじめとする医療関係者の皆様、当センターから出席した医師15名が自己紹介を行うと共に、日頃の患者紹介等のお礼や今後のご支援ご協力をお願いしました。また、地域医療連携などに関して日頃お会いする機会の少ない医療関係者の皆様の意見交換もあり、親睦が深まる有意義な懇談となりました。

年末のご多忙な中ご参加いただきました先生方をはじめ医療関係スタッフの皆様、大変ありがとうございました。今後も引き続き地域医療支援病院としての役割を果たすべく連携を密にし地域医療の発展に尽力して参りますので、一層のご指導・ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。(文責：医事課長 高山 英雄)



▲総会懇談会での当センター医師紹介

基本理念

いのち

地域住民の生命と健康への貢献

基本方針

山鹿市民医療センターは

- ① 患者さま中心の信頼される医療を行います
- ② 診療機能の充実に努め、質の高い医療を提供します
- ③ 地域の保健、医療、福祉の連携を推進します
- ④ 研修、研鑽に努め医療レベルの向上を図ります
- ⑤ 健全経営に努めます

CONTENTS

開放型病院運営協議会開催報告 ..... P 1

第4回山鹿市民医療センター「市民公開講座」開催報告… P 2

医療最前線 (120) ..... P 3

クリスマスコンサート..... P 4

公開講演会・医師会研修会・キャンサーボード  
クリティカルパス研究発表会 ..... P 5

外来担当医表 (2月) ..... P 6

# 第4回山鹿市民医療センター「市民公開講座」を開催しました

12月7日（土）、山鹿市民交流センター文化ホールにおいて「第4回市民公開講座」を開催しました。本講座は、平成28年度から毎年開催しており、今回は「がんを考えるーがんの予防、最新治療から緩和ケアまで」をテーマに開催しました。年末の土曜日という忙しい時期にも関わらず、約250名の皆様にご来場いただき心より感謝申し上げます。

当センターは、質の高いがん医療を地域において提供することを目的に、平成24年11月に熊本県がん診療連携拠点病院の指定を受けました。がんに関する予防、診断、治療および緩和ケアに至るまで、鹿本医療圏のがん診療の中心的役割を担っています。具体的な役割として、がんについてのさまざまな情報を収集・提供する研修会、がんの予防やがん医療を受けるために有用な相談支援、がん診療・治療の普及・啓発事業等を行っています。

その一環である今回の講座は、当センター外科長の赤星慎一医師、外科医長の佐藤伸隆医師、代謝内科長の川崎修二医師、消化器内科長の千代永卓医師に加えて、熊本大学病院 外来化学療法センター長の陶山浩一先生にご講演をいただきました。約2時間の長時間にわたる講演でしたが、観客の皆様は最後まで熱心に耳を傾けられていました。なお、当日の演題については、下記にお示しします。

今回のテーマである、がんの予防、診断、治療、緩和ケアの解説で、がんの理解がより深まることを願っています。講演会終了後の講師による相談・質問コーナーでも、活発な質疑応答がなされました。

最後に、がん診療連携拠点病院としてがんに関する取組を充実させてまいりますので、地域の医療機関の先生方におかれましては、今後ともご理解・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。（文責：主任薬剤師 柴田 佳代）



- 市民公開講座演題**
- 1 がんの予防と生活習慣病…川崎 修二 医師
  - 2 がんの最新治療
    - (1) 内視鏡治療……千代永 卓 医師
    - (2) 薬物治療……陶山 浩一 医師
    - (3) 進行度に応じた外科手…赤星 慎一 医師
  - 3 がん患者さんのこころのケア・緩和ケア
 

……佐藤 伸隆 医師

**原稿を募集致します**

登録医の先生の投稿を歓迎いたします。400～800字程度を基準とします。

送付先 〒861-0593 山鹿市山鹿511番地 山鹿市民医療センター 地域医療連携室

ホームページをご利用下さい。病院の最新情報をご覧になれます。

<http://yamaga-medical-center.jp>

## 医療最前線 (120)



## さらに進化する肝がんの集学的治療

院長・外科  
別府 透 先生

鹿本医療圏における肝がんの標準化死亡率は、幸いにも熊本県内では低率を推移しています。当センターでは、2016年4月に外科・消化器内科合同で「肝がん集学的治療グループ」を立ち上げました。その後肝がんに関連した日本肝臓学会・日本消化器外科学会・日本消化器病学会の認定施設、高難易度腹腔鏡肝切除認可施設、日本癌治療認定医機構の研修施設の資格を新たに取得しました。これらすべての資格を有する施設は熊本県下で3施設のみです。2018年には放射線科専門医が着任し、診断や血管造影下治療を強化しました。さらに多職種による「キャンサーボード」や病理医を含めた「臨床病理カンファレンス」を毎月行ない、グループ全体のレベルアップに努めています。

私自身、肝胆膵外科高度技能指導医と内視鏡外科技術認定医の資格を有しています。前任の熊本大学消化器外科において、肝がん治療チームのチーフとして経験した原発性および転移性肝がんの症例数は2000例を超えています。これらの経験を生かして、腹腔鏡下を含む肝切除術・局所凝固・焼灼療法、肝動脈化学塞栓療法、分子標的治療などを最適に組み合わせた集学的治療を行っています。もちろんウイルス性肝炎の薬物治療や緩和医療にも対応可能です。現在までの約4年間に延べ297件の肝がん治療を行いました(図1)。治療結果は極めて良好であり、その内容を全国学会で発表し、英文誌に積極的に掲載しています。詳しくは当センター外科のホームページをご参照ください。

消化器がんの薬物療法は長足の進歩を遂げています。そのために切除不能例が集学的治療により切除可能となる、いわゆるコンバージョン症例が増加しています。当センターにおけるコンバージョン症例は肝細胞がん2例、大腸癌肝転移10例になっており、いずれも長期生存が期待されています。

鹿本医療圏でもいわゆるメタボ肝がんが過半数となり、特に糖尿病患者に発生した肝がんが急増しています。昨年には「生活習慣病とがんセミナー」や「肝癌と栄養・サルコペニア・生活習慣病」などの研究会を開催しました。肝臓・消化器関連の先生方のみならず、生活習慣病を診られるすべての先生方とのコラボレーションが是非とも必要と考えています。

肝がんに関するご相談の際には、外科または消化器内科の外来受診をお願いいたします。各学会の専門医、指導医が診察させていただきます。

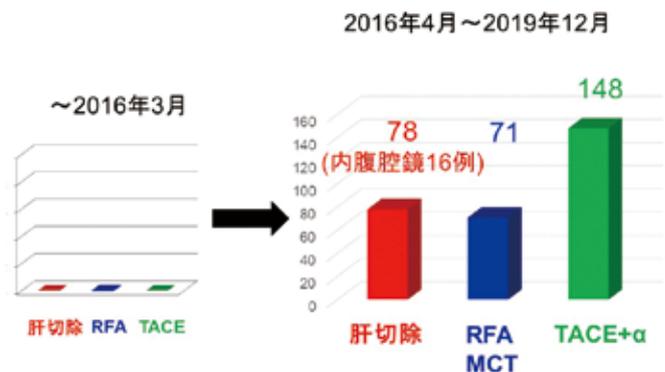


図1

山鹿市民医療センターにおける肝がん治療の内訳  
RFA：ラジオ波焼灼療法、  
MCT：マイクロ波凝固療法、  
TACE：肝動脈化学塞栓療法

## クリスマスコンサート

クリスマスコンサートを令和元年12月24日(火)、当センター玄関ホールにて開催しました。病気治療中の患者さまに季節感を感じ、クリスマス気分を味わっていただこうと、患者サービス委員会が毎年行っています。患者さまやご家族だけでなく、職員も楽しみにしており、院内保育園の園児も聴きにきてくれる等たくさんの参加がありました。



腹話術人形のケンちゃん

当日は午後から患者サービス委員会のメンバーや有志が集まり玄関ホールの飾りつけを行い、17時からクリスマスコンサートを開演。

院内保育園の園長先生やそのご家族を演奏者に迎え、エレクトーンやサククス、フルートの演奏を行っていただきました。クリスマスソングから始まり、懐メロや朝ドラの主題歌、クラシック、ディズニーソングなど色々な曲を披露され、参加者は時には口ずさみ、時には目を閉じて生の演奏に聞き入っておられました。また、普段あまり聞くことのない楽器の音色は、とても優しく心に響き、温かく優しい気持ちになることが出来ました。



パプリカを踊る職員



フルート演奏の様子

きっと患者さま方も心地いいひとときを過ごしていただけたことと思います。

演奏の合間には、腹話術人形の「ケンちゃん」とのやり取りや歌に合わせての手遊びがあり、また、レコード大賞にもなった「パプリカ」の曲に合わせて職員が元気いっぱい踊り会場は盛り上がりました。あっという間の1時間でしたが、参加された患者さまからは、「楽しかった」「とてもよかった、また聴きたいです」等の声が聞かれ、笑顔で帰って行かれました。

音楽にはリラックス効果があるといわれています。今回のコンサートが入院中の患者さまのストレス軽減に繋がったのであれば幸いです。

忙しい中、毎年ボランティアで来ていただく演奏者の方からは、「私たちのほうこそ楽しみにしています、ありがとうございます」と有り難い言葉もいただいています。

年一回の行事ではありますが、今後も季節を感じる行事として、患者サービス向上の為に継続していきたいと思っています。

(文責：患者サービス委員会 堤 里美)



## ご案内

### 第68回公開講演会のご案内

(日本医師会生涯教育講座 1.5単位)

取得カリキュラムコード 番号・コード名  
11. 予防と保健 15. 臨床問題解決のケース 74. 高血圧症

下記により第68回公開講演会を開催致します。多数  
ご参加くださいますようお願い申し上げます。

鹿本医師会会長 幸村 克典  
山鹿市病院事業管理者 豊永 政和

記

日時：令和2年2月14日(金) 19:00～  
場所：山鹿市民医療センター 1階医療研修センター  
演題：「主に高血圧について」  
座長：山鹿市民医療センター  
循環器内科 清水 博 先生  
会費：無料

お問い合わせ先 📍 山鹿市民医療センター  
事務部経営管理課 樋口、迎田  
TEL：0968-44-2185 (内線608)

### がんセンターボードのご案内

当センターでは県指定のがん診療連携拠点病院  
として鹿本医療圏のがん診療に積極的に携わって  
おり、消化器内科・腫瘍内科・消化器外科・放射  
線科・病理診断などの各科医師と、看護師、薬剤  
師、診療放射線技師、ソーシャルワーカーなど他  
職種メンバーが、がん患者の症状や治療方針につ  
いて意見交換を行う「がんセンターボード」を開催  
しております。興味のある先生方は、是非お気軽  
にご参加ください。皆さまのご参加をお待ちして  
おります。

記

日時：毎月第2水曜日 17:30～18:30  
場所：山鹿市民医療センター 1階医療研修センター  
内容：前半：スタマチームの活動紹介  
スタマケアチームスタッフ  
後半：症例呈示  
参加費：無料

お問い合わせ先 📍 山鹿市民医療センター  
医療技術部 薬剤科 柴田 佳代  
TEL：0968-44-2185 (内線758)

### 令和元年度第2回歯科医師研修会 「介護実務者研修会-口腔ケアの実践-」のご案内

下記により令和元年度第2回目の歯科医師研修会  
を開催致します。歯科衛生士、看護師等多くの皆様  
のご参加をお待ちしております。

鹿本医師会会長 幸村 克典  
山鹿市病院事業管理者 豊永 政和

記

日時：令和2年2月28日(金) 17:45～  
場所：山鹿市民医療センター 1階医療研修センター  
演題：介護実務者研修会-口腔ケアの実習-  
講師：山鹿市歯科医師会会長・宮坂歯科診療所  
宮坂 圭太 先生  
会費：無料

\*参加希望の方は、下記までお申込み下さい。

お問い合わせ先 📍 山鹿市民医療センター  
事務部経営管理課 迎田・田尻  
TEL：0968-44-2185 (内線608)

### 第64回クリティカルパス 研究発表会のご案内

下記により第64回山鹿市民医療センタークリ  
ティカルパス研究発表会(公開)を開催いたしま  
す。院外からの多数のご参加を歓迎いたします。

記

日時：令和2年2月26日(水) 18:00～  
場所：山鹿市民医療センター1階医療研修センター  
演題：  
「痛みのスケール」(緩和ケアチーム)  
「経腸切除パス」(2階病棟)  
「食事オーダーに関する事務連絡(仮)」(栄養科)  
会費：無料

お問い合わせ先 📍 山鹿市民医療センター  
看護部 江藤  
TEL：0968-44-2185

## 外来担当医表

2月

診療科名	月	火	水	木	金
呼吸器内科	※御任 玲美	※猪山 慎治	※後藤 英介	—	※後藤 英介
腫瘍内科	—	—	※陶山 浩一	—	—
消化器内科	千代永 卓 本原 利彦	柚留木 秀人	本原 利彦	千代永 卓 柚留木 秀人	本原 利彦
内分泌・代謝内科	川崎 修二	—	川崎 修二	—	川崎 修二
循環器内科	大庭 圭介 清水 博	大庭 圭介 清水 博	清水 博 大庭 圭介	※海北 幸一 清水 博/大庭圭介	大庭 圭介 清水 博
整形外科 (紹介外来制)	高木 茂 横田 秀峰 松原秀太/中西浩一郎	工藤 智志 松原 秀太 中西 浩一郎	手術 (担当医)	高木 茂 工藤 智志 横田 秀峰	手術 (担当医)
外科	別府 透 佐藤 伸隆	手術 (担当医)	別府 透 赤星 慎一	手術 (担当医)	別府 透 木下 浩一
乳腺外科	—	※末田 愛子	—	—	—
泌尿器科	—	※山崎 浩藏	—	※非常勤医師	—
小児科	※石井 真美	—	※石井 真美 予防接種(午後)	※石井 真美	—
セ ン タ ー 器 器	耳鼻咽喉科	—	※深見 直美	—	※非常勤医師
	眼科	正林 耕平	正林 耕平	正林 耕平	正林 耕平
産婦人科	値賀 さくら 福島 泰斗	福島 泰斗 値賀 さくら	値賀 さくら 福島 泰斗	福島 泰斗 値賀 さくら	値賀 さくら 福島 泰斗
※片渕美和子(午後) 2/4(火)、13(木)、18(火)、25(火)、27(木)					
総合診療科	吉岡 明子	—	吉岡 明子	—	吉岡 明子
救急外来	外科医(午前) 整形外科医(午後)	吉岡 明子	大庭 圭介	吉岡 明子	外科医(午前) 担当医(午後)

◎診療時間は、8:30開始で11:00受付終了となります。予約変更の電話は、午後2時から5時までをお願いします。

◎小児科診療時間は9:00から16:30(受付は16:00)迄となります。予防接種は水曜日の午後に完全予約制となります。

※は、熊本大学病院等からの非常勤医師です。

## 特殊・専門外来

2月

名称	担当医等	実施日	診察場所
緩和ケア外来(予約制)	佐藤 伸隆	毎週 月曜・水曜(11:00~12:00)	Bブロック
禁煙外来(予約制)	坂田 和子	毎週 月曜(午後)	Aブロック
睡眠時無呼吸外来	坂田 和子	毎週 火曜・木曜(午後)	
小児科予防接種	※石井 真美	毎週 水曜(受付時間13:30~15:30)	
ストーマ外来	担当医	毎月 第3水曜(午後)	Bブロック
女性外来(婦人科、思春期、更年期)	※片渕美和子	2/4(火)、13(木)、18(火)、25(火)、27(木)	
PEG外来	担当医	隔週 第2・4水曜(午後)	
両親学級(予約制:産婦人科)	助産師	第2・第4木曜日(13:30~15:30) ※産婦人科へお尋ねください。	5階病棟
セカンドオピニオン外来(予約)	各専門医が担当します。詳細はホームページをご覧ください。 予約については地域医療連携室にお尋ねください。		

◎特殊・専門外来については、各診療科にお尋ねください。

◎急患の場合は、この限りではありません。

ご注意：学会等の都合で変更になる場合があります。

◆最新の担当表は、ホームページをご覧ください。

山鹿市民医療センター

〒861-0593 熊本県山鹿市山鹿511番地  
TEL(代表)0968-44-2185 FAX 0968-44-2420  
<http://yamaga-medical-center.jp>